令和９年度

音楽学部一般選抜

（専攻別実技試験等）

課　題　曲

（試験内容及び試験曲）

愛 知 県 立 芸 術 大 学

目　　次

１．専攻別実技試験
・作曲専攻　作曲コース　---------- 2
・作曲専攻　音楽学コース　---------- 2
・声楽専攻　---------- 3
・器楽専攻　ピアノコース　---------- 5
・器楽専攻　弦楽器コース　---------- 6
・器楽専攻　管打楽器コース　---------- 8

２．音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ・楽典・副科ピアノ）　---------- 18

※声楽専攻および器楽専攻の曲目提出用紙の様式は本学ウェブサイトに掲載しています。

https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/02.html

※過去の入試問題を本学ウェブサイトに掲載しています。

https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/06.html

令和９年度愛知県立芸術大学音楽学部一般選抜

試験内容及び試験曲

１．　専攻別実技試験

作曲専攻　作曲コース

（１）　４声体による和声課題（バス課題、ソプラノ課題、バス・ソプラノ混合課題のいずれか１題が課せられます)。
……所要時間：３時間

（２）　器楽曲作曲
与えられたモティーフを用い、器楽曲を作曲してください。
なお、長さ、形式、楽器編成は自由。
……所要時間：７時間。うち前半３時間（ピアノなし）／後半４時間（ピアノあり）

（３）　口述試験（面接を含む）
試験で書いた答案についての質疑応答。

作曲専攻　音楽学コース

（１）　音楽学に関する基礎的試験（音楽学の学習に必要な理論的な基礎的能力を問う試験)。
……所要時間：論述２時間及び口述試験所要時間

（２）　外国語（英、独、仏から１科目)。読解力を問う試験。……所要時間：１時間

声楽専攻（女声、男声）

● 課題曲１曲と自由曲１曲を暗譜で演奏してください。

課題曲：次にあげられた課題選択曲のうち、必ず２つ以上のグループから、合計４曲を選び、曲目提出用紙に記入し出願時の提出書類とともに提出してください。うち１曲を当日指定します。原則として、曲目提出後の変更は認めません。

a.『イタリア歌曲』グループ

1.	G. Bononcini	Per la gloria d'adorarvi	(D, Es, F, G)
2.	A. Cesti	Intorno all'idol mio	(c, d, e, f)
3.	F. Durante	Vergin, tutto amor	(h, c, d)
4.	F. Gasparini	Lasciar d'amarti	(d, e, f, g)
5.	T. Giordani [伝 G. Giordani]	Caro mio ben	(C, Des, Es, F)
6.	C. W. Gluck	O del mio dolce ardor	(c, d, e, fis, g) ※下記注意事項を参照のこと
7.	L. Mancia [伝 S. Rosa]	Star vicino	(E, G, A, B)
8.	A. Scarlatti	Già il sole dal Gange	(F, G, As, B)
9.	A. Scarlatti	Se Florindo è fedele	(G, As, B)
10.	A. Scarlatti	Se tu della mia morte	(e, f, g)

b.『ドイツ歌曲』グループ

11.	L. v. Beethoven	Ich liebe dich	(G, F)
12.	W. A. Mozart	An Chloe	(Es, C)
13.	F. Mendelssohn Bartholdy	Auf Flügeln des Gesanges	(F, G, As) 第１節及び第３節
14.	F. Schubert	An die Musik	(B, C, D, E)
15.	F. Schubert	Seligkeit	(C, D, E) 第１節及び第２節
16.	R. Schumann	Du bist wie eine Blume	(E, Ges, As)

c.『日本歌曲』グループ

17.	小松 耕輔	母	(F, G, As, A)
18.	瀧 廉太郎	荒城の月	(c, d) 第１節及び第２節
19.	團 伊玖磨	花の街	(F) 第１節及び第３節
20.	信時　潔	行々子（「沙羅」より）	(Fis, F, E)
21.	山田 耕筰	かやの木山の	(C, D)

【注意事項】

○ 曲目に記入してある各調の楽譜は、本学に用意してあります。
大文字は長調、小文字は短調を示します。

○ 『イタリア歌曲』については、基本的に全音楽譜出版社版「イタリア歌曲集」（畑中良輔 編）を使用します。
6. O del mio dolce ardor は全音楽譜出版社「イタリア歌曲集１」31A を演奏してください。

○ 時間の都合により、演奏をカットすることがあります。

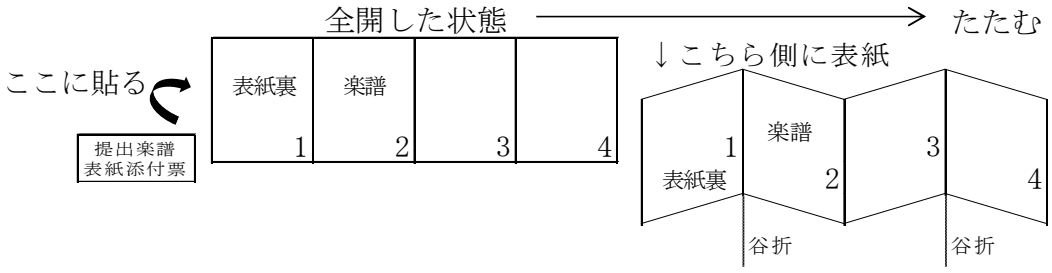
（次ページにつづく）

自由曲：課題曲として提出した４曲以外のもの１曲を提出。（前掲の課題選択曲の中から提出することも可）原則として、曲目提出後の変更は認めません。
所要時間３分以上の曲については曲の途中でカットします。
歌曲（一般に歌曲として扱われている古典アリアを含む）の場合、いずれの調で演奏しても良いが、オペラ、オラトリオのアリアについては原調とします。歌詞は原則として原語とします。

● F. Wüllner: Chorübungen Ⅰ　No. 37 a) 〜No. 77 d) の中から１曲を試験の際に指定します。
大阪開成館『全訳コールユーブンゲン』（信時潔 訳）を使用します。

提出楽譜についての注意：
１）自由曲伴奏楽譜は、各自必ず提出してください。
２）課題曲においても本学に用意してある調以外の調で歌う場合は、自分の選んだ調の伴奏楽譜を必ず出願時の提出書類とともに提出してください。
３）提出楽譜は、１頁をすべて**Ａ４**の大きさに統一し、**屏風状**に作成してください。
提出楽譜には、伴奏部に添えて必ず歌唱部と歌詞を記入してください。
手書きの場合は、丁寧かつ正確に清書してください。（鉛筆書きの場合は、鮮明にコピーしたものを提出してください。）
４）提出楽譜には、１曲ごとにＡ４の表紙を付け、必要事項（氏名、声種も忘れずに）を記入した「提出楽譜表紙添付票」を表紙左上隅に貼付し、２ページ以降が楽譜となるようにしてください。
５）「提出楽譜表紙添付票」が不足する場合は、コピーして使用してください。

以上の規定に反したものは、原則として受け付けません。



器楽専攻　ピアノコース

課題曲：

① J. S. Bach: 平均律クラヴィーア曲集第１巻、第２巻より任意の１曲（前奏曲とフーガ）

② J. Haydn、W. A. Mozart、L. v. Beethoven のいずれかによる任意のソナタ１曲（全楽章）

③ 1950 年までに作曲された任意のピアノ独奏作品（複数曲も可）※

※ 出版された作品に限ります。

※ ①、②で選択した曲と内部奏法等の特殊奏法を用いた作品を除きます。

※ ソナタや組曲からの楽章の抜粋は可。変奏曲の抜粋は認めません。

第１回

課題曲①と③を順に演奏してください。

第２回

課題曲②を第１楽章から演奏してください。

【注意事項】

- 全曲暗譜で演奏してください。
- 繰り返しなしで演奏してください。ただし 24 小節以内の繰り返しは任意。
- 試験当日に演奏箇所を指定する場合があります。
- 曲目提出用紙は、出願時の提出書類とともに提出してください。原則として、曲目提出後の変更は認めません。

器楽専攻　弦楽器コース

器楽専攻弦楽器コース共通事項

- 繰り返しなし、暗譜で演奏してください。
- 課題曲、自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- 時間の都合により演奏をカットする場合があります。

器楽専攻弦楽器コース提出用紙について（出願時の提出書類とともに提出してください。）

- 提出用紙に、課題曲 b)（コントラバスとハープを除く。）及び自由曲の作曲者名、曲名を欧文で記入してください。
- ヴァイオリン受験者は、第２志望（ヴィオラ）の有無にも〇を付けてください。
- コントラバス受験者は、楽器借用希望及び実技試験時のコントラバス椅子使用希望の有無に〇を付けてください。
- 原則として、曲目提出後の変更は認めません。

ヴァイオリン

（１）課題曲

a) Carl Flesch: Scale System より 任意の調性

No. 5 全部、No. 6 最初の４小節、No. 7 最初の４小節、No. 8 最初の４小節

リズムと No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは４分音符単位とします。

b) 次の３つの練習曲集、もしくは同等以上の練習曲集より任意の１曲を選択し演奏してください。

J. Dont: 24 Études et Caprices Op. 35

P. Rode: 24 Caprices

N. Paganini: 24 Capricci Op. 1

（２）自由曲

古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲より第１楽章または終楽章。（カデンツァを含みます。）

ヴィオラ

（１）課題曲

a) Carl Flesch: Scale System より 任意の調性

No. 5 全部、No. 6 最初の４小節、No. 7 最初の４小節、No. 8 最初の４小節

リズムと No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは４分音符単位とします。

b) B. Campagnoli: 41 Caprices もしくは J. Palaschko: 20 Studies Op. 36 より任意の１曲

（２）自由曲

古典派の任意のヴィオラ協奏曲より第１楽章。（カデンツァを含みます。）

チェロ

（１）課題曲

a)　J. Loeb: Gammes et arpèges より 任意の調性

４オクターブの音階、４オクターブの分散３度を、４つずつのスラーで。

４オクターブのアルペッジョを、３つずつのスラーで。

２オクターブの３度重音、２オクターブの６度重音を、スラー無しのレガートで。

b)　J. L. Duport: The 21 Famous Exercises（Etudes）より任意の１曲

（２）自由曲
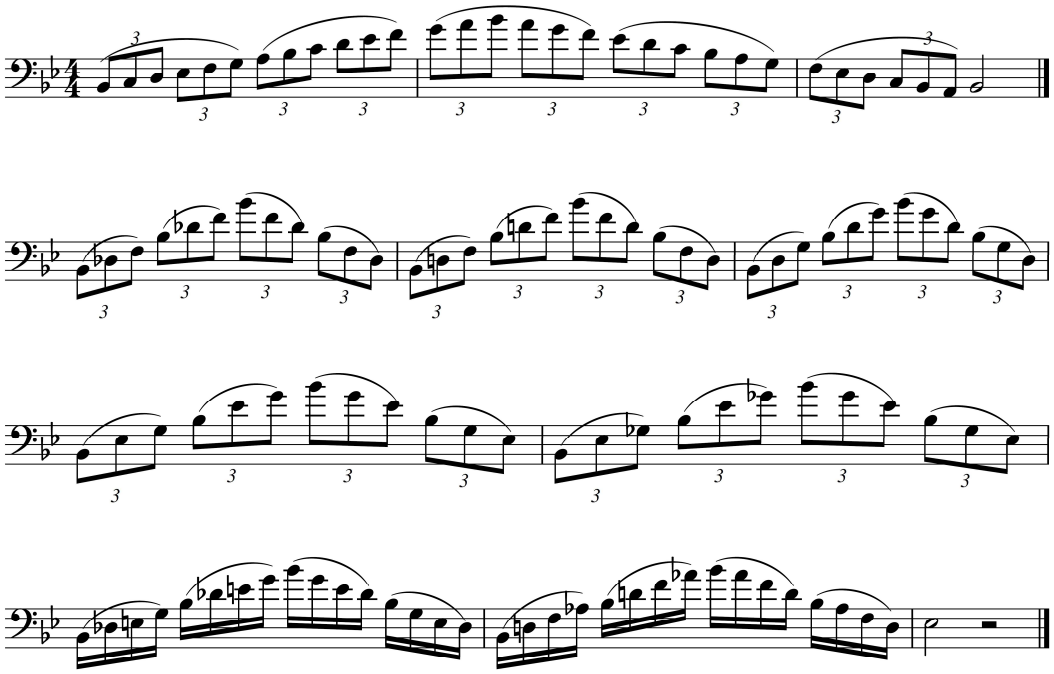
古典派以降のチェロ協奏曲（カデンツァを含む）もしくは古典派のチェロソナタより任意の楽章。

コントラバス

（１）（２）共にオーケストラチューニングで演奏してください。

（１）課題曲

a)　音階　譜例参照



b)　F. Simandl: 30 Etudes for the String Bass より No. 17 Tempo di Polacca in E minor

（２）任意の自由曲

ハープ

ハープ受験者は、本学で用意した楽器を使用してください。楽器の持ち込みは不可です。

（１）課題曲

R. N. C. Bochsa: Célèbres Etudes　Cinquante Etudes Op. 34 より No. 5 及び No. 10

（２）任意の自由曲

器楽専攻　管打楽器コース

器楽専攻管打楽器コース共通事項

- 課題曲等について、暗譜の要否の記載がない場合は、暗譜の必要はありません。
- 第２次試験の伴奏者については、本学で用意します。演奏の直前に伴奏者と 30 秒程度の打ち合わせができます。
- 試験曲の演奏箇所を当日指定する場合があります。

器楽専攻管打楽器コース提出用紙について（出願時の提出書類とともに提出してください。）

- フルート受験者は、第１次試験及び第２次試験で選択した曲の番号及びアルファベットと曲名を提出用紙に記入してください。
- ファゴット、トロンボーン、バストロンボーン及びテューバ受験者は、第２次試験で選択した曲の番号と曲名を提出用紙に記入してください。
- 上記以外の楽器の受験者は提出の必要はありません。
- 原則として、曲目提出後の変更は認めません。

フルート

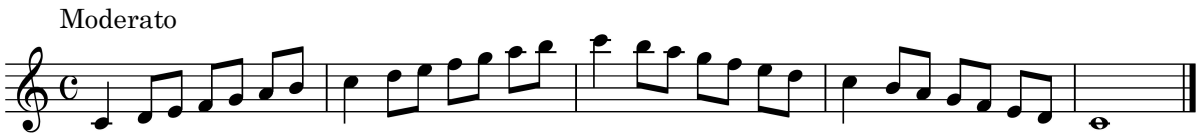
第１次試験

（１）音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。任意のアーティキュレーションで演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

（和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。）

譜例



（２）課題曲

a) 下記の５曲より当日指定します。（繰り返しなし、版の指定はしません）

J. Andersen: 24 Studies Op. 21 より No. 4、10、11、19、24

b) 下記の５曲より任意の１曲を選択し、演奏してください。①以外の曲は、版の指定はしません。

① E. Bozza: Image（Leduc 版）冒頭～２ページ３段目 Lento 後のフェルマータまで

② A. Honegger: Danse de la Chèvre 冒頭～48 小節目まで

③ J. Ibert: Piece pour Flute Seule 冒頭～59 小節１拍目まで

④ S. Karg-Elert: 30 Caprices Op. 107 より Chaconne 冒頭～Var. XIII 最後まで

⑤ S. Karg-Elert: Sonata Appassionata fis-moll Op. 140 冒頭～51 小節目まで

第２次試験

a) 下記の２曲より任意の１曲を選択し、演奏してください。

Ⓐ W. A. Mozart: Concerto in G major K. 313 より第１楽章

Ⓑ W. A. Mozart: Concerto in D major K. 314 より第１楽章

演奏箇所は当日指定します。（共にカデンツァなし、版の指定はしません）

b) G. Fauré: Fantaisie Op. 79 より Andantino（版の指定はしません）

オーボエ

第１次試験

（１）音階

すべての長調と短調の中からひとつずつを当日指定します。暗譜で演奏してください。

（和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。）

（２）課題曲

W. Ferling: 48 Etudes より（版の指定はしません）

No. 21～No. 30 の中から当日指定します。

第２次試験

F. J. Haydn: Concerto（Breitkopf 版）より第１楽章

クラリネット

第１次試験

（１）音階

Rolf Eichler: Scales for Clarinet（国立音楽大学教育出版部） 全部の音階中、No. 1 の中から当日指定します。ただし、暗譜で演奏してください。

任意のアーティキュレーションで演奏してください。

（２）課題曲

C. Rose: 32 Etudes（Leduc 版）より

No. 15～No. 28 の中から当日指定します（繰り返しなしで演奏してください）。

第２次試験

F. Krommer: Konzert für Klarinette und Orchester Es-dur Op. 36 より（版の指定はしません）

第１、第２楽章

ファゴット

第１次試験

（１）音階

すべての長調と短調の中からひとつずつを当日指定します。暗譜で演奏してください。

（和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。）

（２）課題曲

Julius Weissenborn: 50 Bassoon Studies Op. 8 No. 2（CARL FISCHER 版）より

No. 1～No. 14 の中から当日指定します（繰り返しなしで演奏してください）。

第２次試験

下記の２曲より任意の１曲を選択し、演奏してください。

① A. Vivaldi: Concerto in D minor Op. 45- 7（F. VIII-5）（International Music Company 版）より

第２楽章（♪＝ca. 66）及び第３楽章（♩＝ca. 108）

② K. Stamitz: Konzert F-dur für Fagott und Orchester（Sikorski 版）より第１楽章

（楽譜に記載されたカデンツァを演奏してください。）

サクソフォーン

第１次試験

（１）音階

サクソフォーンのためのトレーニングブック 須川展也 編（音楽之友社）より

①を全調から、当日指定します。

テンポは 𝅗𝅥 ≒100 とします。

アーティキュレーションは、スラー及びスタッカートとし、当日指定します。

暗譜で演奏してください。

（２）課題曲

W. Ferling: 48 Études（Leduc 版）より

No. 1・2、No. 5・6、No. 13・14、No. 19・20、No. 27・28、No. 31・32、No. 35・36

の中から連続する番号の 2 曲を 1 組とし、そのいずれかを当日指定します。

第２次試験

A. Glazounov: Concerto en Mi♭ Op. 109（Leduc 版）より　冒頭から練習番号 16 まで

ホルン
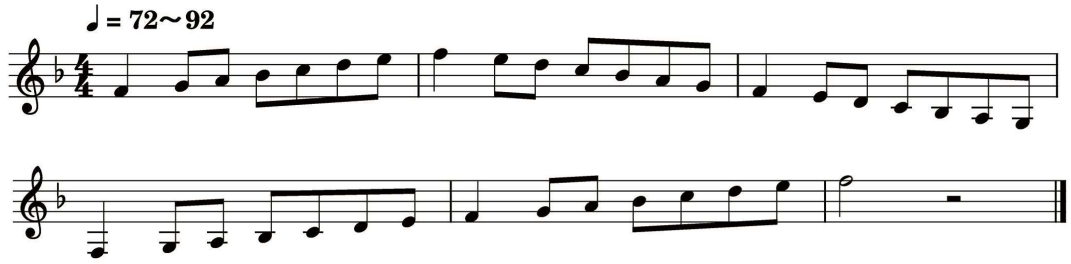
第１次試験

（１）音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



（２）課題曲

C. Kopprasch: 60 Selected Studies for French Horn（版の指定はしません）

No. 13、25、28 の中から２曲当日指定します。

繰り返しなしで演奏してください。

Low F、B♭のフルダブルホルンを使用してください。

第２次試験

W. A. Mozart: Horn Concerto No. 3　K. 447（Bärenreiter 版）

第１楽章（カデンツァなし）

（注）　ディスカントホルン（ハイ F 管等）を使用しないでください。

トランペット

第１次試験

（１）音階

J. B. Arban: Complete Grand Method（ISM Collection 全音楽譜出版社）

65～81 ページの 4、19、25、31、38、42、43、44、47、53、59、65、70～81 の中から当日指定します。

（２）課題曲

a)　C. Colin: Advanced Lip Flexibilities Vol. 1（CHARLES COLIN）より 17 番

暗譜で演奏してください。

b)　Théo Charlier: Trente-Six Études Transcendantes（Leduc 版）より No. 1、2

演奏箇所は当日指定します。

第２次試験

C. Saint-Saëns: Fantaisie en mi bémol（Leduc 版）

トロンボーン
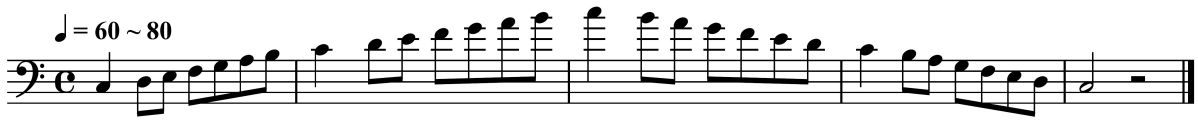
第１次試験

（１）音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



（２）課題曲

a) C. Kopprasch: 60 Etudes for Trombone （全音楽譜出版社）より

No. 15、26 は必須課題。

No. 14、16、17、20、24 の中から当日指定します。繰り返しなしで演奏してください。

b) J. Rochut: Melodious Etudes for Trombone（CARL FISCHER 版） Book 1 より

No.6、12、14、19 の中から当日指定します。

第２次試験

下記の選択課題曲５曲より１曲を選択し、演奏して下さい。演奏を途中でカットする場合があります。

① F. David: Concertino in E♭ Op. 4（Zimmermann 版）より第１楽章、第２楽章

② E. Sachse: Concertino in B♭ （International Music Company 版）

③ A. Guilmant: Morceau Symphonique Op. 88（Schott 版または Kalmus 版）

④ E. Bozza: Ballade Op. 62（Leduc 版）

⑤ E. Ewazen: Sonata for Trombone & Piano（Southern Music 版）より第１楽章

バストロンボーン
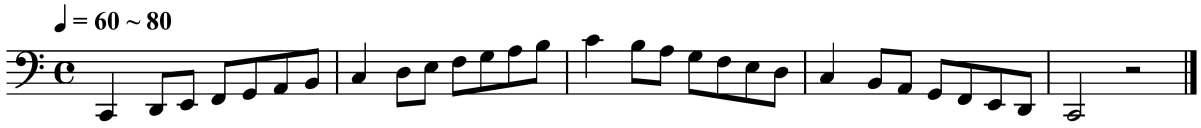
第１次試験

（１）音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



（２）課題曲

a) C. Kopprasch: 60 Selected Studies for Trombone（全音楽譜出版社）より

No.（19）、26 は必須課題。

No.（7）、（9）、（14）、18、20、21、25 の中から当日指定します。

繰り返しなしで演奏してください。

※注（　）の課題は１オクターブ下げて演奏してください。

b) A. Ostrander: Melodious Etudes for Bass Trombone（CARL FISCHER 版）より

No. 9、10、15 の中から当日指定します。

第２次試験

下記の選択課題曲５曲より１曲を選択し、演奏して下さい。演奏を途中でカットする場合があります。

① F. David: Concerto (Concertino) in B♭ for Bass Trombone（Zimmermann 版）より
第1楽章、第2楽章

② E. Sachse: Concerto (Concertino) in F for Bass Trombone（Zimmermann 版）

③ Alexey Lebedev: Concerto No. 1（Hofmeister 版）

④ E. Bozza: New Orleans（Leduc 版）

⑤ G. Ph. Telemann: Sonata in F minor TWV41: fl（International Music Company 版）

ユーフォニアム
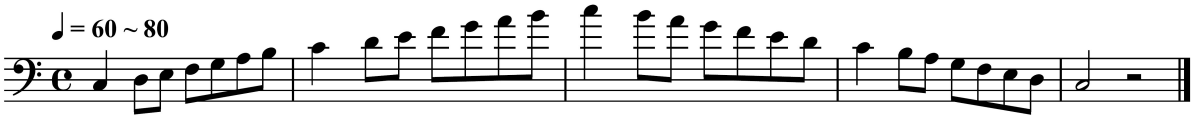
第１次試験

（１）音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



（２）課題曲

a) J. Rochut: Melodious Etudes for Trombone（CARL FISCHER 版） Book 1 より

No. 5、8、10、16（新版を使用してください）

b) C. Kopprasch: 60 Etudes for Trombone（全音楽譜出版社）より No. 14、17、23、24、27

a)、b) より各１曲を当日指定します（繰り返しなしで演奏してください）。

第２次試験

A. Capuzzi: Andante and Rondo（from Concerto for D. Bass）（Peters 版）

テューバ

第１次試験、第２次試験ともＣ管かＢ♭管を使用してください。
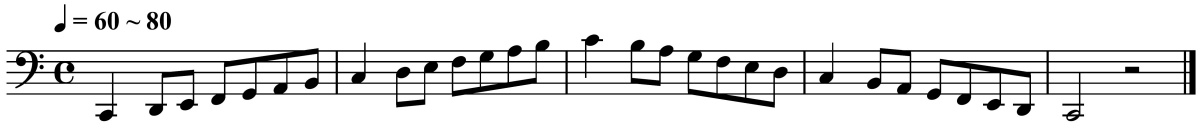
第１次試験

（１）音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



（２）課題曲

C. Kopprasch: 60 Selected Studies for BB flat Tuba

（Robert King Music Company 版 Music for Brass No. 278）より

No. 6、13、18、26 の中から１曲、及び No. 7、15、19、21 の中から１曲の計２曲を当日指定します。繰り返しなしで演奏してください。

第２次試験

下記の選択課題曲３曲より１曲を選択し、演奏して下さい。演奏を途中でカットする場合があります。

① J. S. Bach（arr. W. Bell）: Air and Bourree（CARL FISCHER 版）

② W. S. Hartley: Suite for Unaccompanied Tuba（Elkan-Vogel 版）

③ Alexej Lebedjew: Konzert Nr. 1 für Tuba（Hofmeister 版）

パーカッション

※スネアドラム及びスタンドは各自持参し、マリンバ及びティンパニは本学の楽器を使用してください。スネアドラム打面にミュートを装着しないこと。

演奏を途中でカットすることがあります。

第１次試験

① スネアドラムの基礎打法「１つ打ち」ゆっくり→速く→ゆっくり

打点とバチの圧を変化させて以下の１と２の表現を試みてください。スナッピーはオフ、mf で演奏してください。

１．鋭いアタックを伴う暗い音色による「１つ打ち」

２．柔らかく明るい音色による「１つ打ち」

② All-American Drummer（Ludwig Masters 版）より

Wilcoxon's 132_{nd}、133_{rd}、134_{th}、135_{th}、136_{th}、137_{th}、138_{th} の中から当日指定します。

③ 深町 浩司：新しい打楽器メソード（スタイルノート社）より 124 ページから

126 ページの「実践的なフレーズトレーニング１」を、ティンパニで演奏してください。

（フェルトマレットを使用、♩＝ca. 72、mf）演奏箇所は当日指定します。

第２次試験

① オーケストラスタディ（ティンパニ、ピアノ伴奏付き）

G. F. Händel: Der Messias HWV56 より Hallelujah

バロックティンパニ用マレットまたは木のヘッドのマレットで演奏してください。

ピアノ伴奏譜は Breitkopf 版（Edition Breitkopf 2419）を使用します。

② Heinrich Knauer: Kleine Trommel Schule（Hofmeister 版）より 25 番
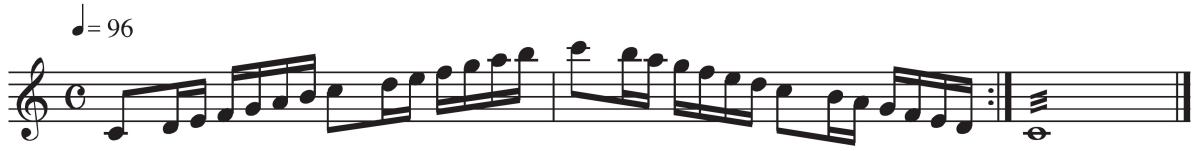
♩＝ca. 72 で演奏してください。

③ マリンバで音階［楽譜Ⓐ］を、暗譜で演奏してください。

すべての長調、短調の中から当日指定します。

２オクターブ、往復、短調は１回目和声短音階、２回目旋律短音階

［楽譜Ⓐ］



マリンバ

※スネアドラム及びスタンドは各自持参し、マリンバは本学の楽器を使用してください。

演奏を途中でカットすることがあります。
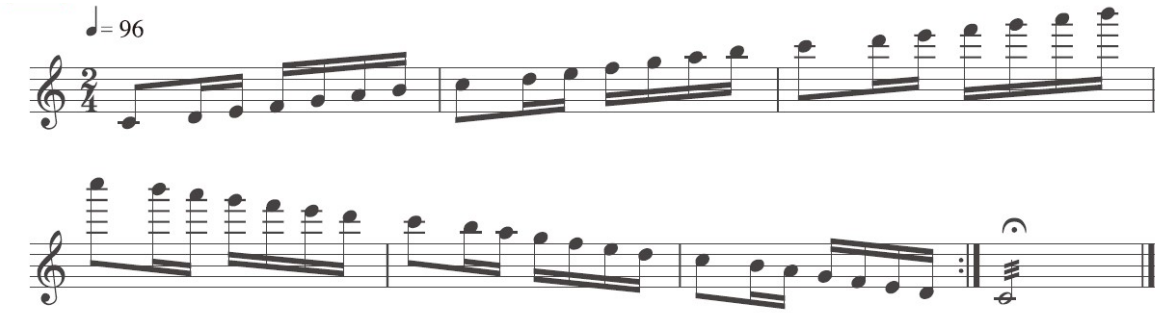
第１次試験

① マリンバで音階［楽譜Ⓑ］を、暗譜で演奏してください。

すべての長調、短調の中から当日指定します。

３オクターブ、往復、短調は１回目和声短音階、２回目旋律短音階

［楽譜Ⓑ］



② C. O. Musser: Etude Op. 11 No. 4（版の指定はしません）

２本マレットで演奏してください。

③ C. O. Musser: Etude Op. 6 No. 8（版の指定はしません）

②、③とも暗譜で演奏してください。

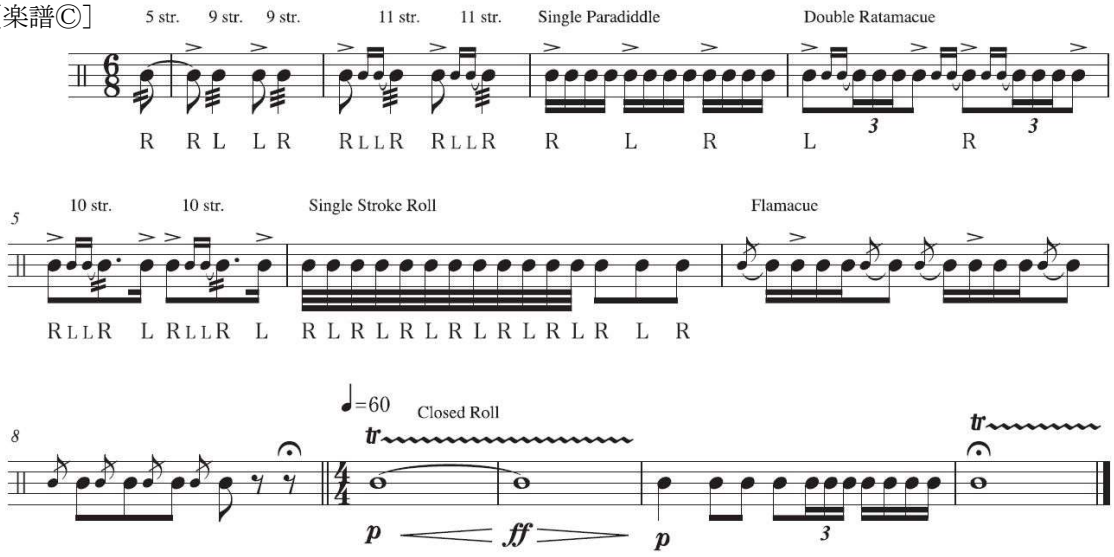
第２次試験

① Ross Edwards: Marimba Dances for marimba（Australian Music Centre）より第１楽章

繰り返しあり、暗譜で演奏してください。２本マレットで演奏してください。

② スネアドラムで［楽譜Ⓒ］を演奏してください。

［楽譜Ⓒ］



２．　音楽の基礎的能力試験

（１）ソルフェージュ

〈新 曲 視 唱〉（全専攻）

歌詞をともなわない初見視唱１題

〈聴　　音〉（全専攻）

〇作曲専攻作曲コース

① 単旋律課題１題

② ２声の旋律課題１題（上声は高音部記号により大譜表の上段に、下声は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

③ ４声の和声課題１題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

〇作曲専攻作曲コースを除く全専攻

① 単旋律課題１題

② ４声の和声課題１題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

（２）楽　　典（全専攻）

音楽の学習に必要な基礎知識一般（所要時間：１時間）

（３）副 科 ピ ア ノ（器楽専攻ピアノコースを除く全専攻）

音階:Hanon No. 39 より、

① C-Dur と a-moll

② G-Dur と e-moll

③ D-Dur と h-moll

④ A-Dur と fis-moll

⑤ F-Dur と d-moll

⑥ B-Dur と g-moll

⑦ Es-Dur と c-moll

上記①～⑦の中から当日指定します。暗譜で演奏してください。

（注）長調の音階は繰り返しなし。短調の音階は和声的短音階を１回弾いた後、続けて旋律的短音階を１回弾き、終止形をつけて終わる。

愛知県立芸術大学

入試課

〒480-1194　愛知県長久手市岩作三ケ峯(やざこさがみね) 1-114

電話番号　0561-76-2603（入試課直通）